

司会者) 先程は受付表をご記入頂きましたが、こちらにつきましては感染症拡大防止のため定めますガイドラインに基づきお願いをさせていただきました。頂きました受付表は他の目的には一切利用せず、適正に管理をして1ヶ月間保管をした後、適切な廃棄をさせていただきますのでご了承ください。また今月に入りまして県下におきましても新型コロナウイルスの感染拡大の傾向が見受けられております。このことありまして、本日は感染防止の観点から、先のご案内では1時間半といたしておりましたが出来る限りスムーズな進行を努めて参りますので、極力短時間で終了させていただきたいと考えております。皆様にはご協力をよろしく願いいたします。本日は民間園の早期の開園を目指して進めております(仮称)水口東保育園・岩上保育園統合認定こども園につきまして、先日運営事業者様が運営計画等をお知らせさせていただきました。設置・運営事業者様であります社会福祉法人絆敬会設立準備会様をご紹介させて頂くために開催をさせていただきました。では、事業者様をご紹介させていただきます。社会福祉法人絆敬会設立準備会の母体として活動されています、株式会社ジッセント・シップ様は設立以降、東近江市や栗東市で0歳~2歳児の低年齢児を対象とした保育所を運営され、また高齢者の生活行為に特化したリハビリデイサービスなどの社会福祉事業にも積極的に取り組んでおられます。また未就学のお子様を対象とした放課後等デイサービス事業を行っておられ、認定こども園の開園後には、共生社会を目指して特別に支援が必要なお子様の保育にも積極的に取り組んで頂けるものと考えております。また、昨今子どもの体力低下が課題となってきた中、作業療法等の専門的知識を活かした健康で安全な生活を作り出す基礎を培うことを根底として掲げておられ、これまでにない新たなプログラムをやって頂けることと期待しております。

本年4月からは、平和堂アルプラザ水口店内におきまして小規模保育事業所、パレット園もとあやのを開園され、市内においても積極的に保育事業を進めておられます。以上絆敬会様のご紹介でございました。それでは少し長くなりましたが、説明会開催にあたりまして、甲賀市子ども政策部部長嶋田がご挨拶を申し上げます。

嶋田様) 皆様、こんばんは。甲賀市子ども政策部部長嶋田でございます。本日はお忙しい中、説明会にご出席頂きまして誠にありがとうございます。日頃は甲賀市に対しまして格別のご支援、ご理解、ご協力を頂きまして、厚く御礼申し上げます。皆様方には新型コロナウイルス感染症対策に日々ご協力を頂きましてありがとうございます。感染につきましては、全国的に拡大傾向にありまして、甲賀市におきましても感染者が増えてきているという状況でございます。これから冬場にはいりまして、インフルエンザがまた流行する季節となり、二つの感染症が同時流行することが心配されておりまして、予断を許さない状況でございます。引き続きお一人お一人の新しい生活様式を实践しての行動をよろしくお願いいたします。さて、昨今の保育の現状は全国的な少子化に伴い、子どもの人口が減っており一方では女性の就労人口が増え、それに伴い保育の必要性・重要性が高まっており、待機児童対策や幼児教育の充実が急務でございます。これまで保育園の整備、増築、また小規模保育事業、保育士の人材確保など様々なことに取り組みを展開してまいりました。これにおきまして、3年前の4月には48人の待機児童がございましたが、本年4月の待機児童は10人となっております。しかしながら、0歳から2歳児までの低年齢児の保育のニーズは今後もますます高まってくると思われれます。保護者の保育ニーズ、また幼児教育のニーズも多様化してきております。子どもと保護者の対皆さんには、何よりも重要であると認識しております。そのためには何よりも老朽化しておる整備を早急に進めていかないといけないと考えています。司会が申し上げました水口東保育園・岩上保育園統合認定こども園の設置・運営の事業者としまして、決定をさせて頂きました社会福祉法人絆敬会設立準備会様から決定に関する、教育・保育などの説明案がございます。この地域にこのような園が誕生し、子供達の笑顔や元気な声が響く、このような園

になればと思っております。市といたしましては、絆敬会様をしっかりとサポートし、適宜情報提供をしつつ精力的に進めてまいりたいと思いますので皆様方におかれましては格別のご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

今日は貴重なお時間を頂きまして、誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

司会者) 続きまして、これまでの経過につきまして甲賀市子ども政策部次長広岡がご説明申し上げます。

広岡様) 皆さん、こんばんは。甲賀市子ども政策部の広岡でございます。お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。今回整備します統合認定こども園のこれまでの経過についてご説明させていただきます。甲賀市では平成 27 年に子供達にとってより良い保育・教育の提供を目指して甲賀市養護・小中学校再建計画を作成し、保護者や地域の皆さまと協議していくため再編検討協議を行って頂きました。この中で水口東保育園と岩上保育園につきましても平成 29 年に保護者や地域の皆様の代表の方にご参加いただき、水口東保育園・岩上保育園再編検討協議会を設置いただき、計 10 回にわたり統合と民営化の是非についてご協議を頂き、同年の 12 月にご同意を頂きまして報告書が提出されました。その後平成 30 年には同じく保護者や地域の皆様の代表の方にご参加いただき、実施計画検討協議会を設置いただき、令和 2 年までの間で計 7 回にわたり主に保育・幼稚園課から複数提案しました整備候補地に対するご意見や設置・運営事業者を募集するにあたっての条件などについて、多くのご意見を頂戴いたしました。これらの意見をふまえ上下水道などのインフラの整備状況、建築に関する整備の内容を調査し、開園に要する標準的な時間を要する調査等を行って設置条件を決定致しました。調査において整備として決定いたしました土地が県の安全のことや市の防災マップで浸水想定区域に設定されていることを確認しておりましたので、対策を行って頂きますよう条件の一つとして令和元年 9 月から事業者募集を行ったところでございます。募集直前の令和元年の 8 月に水口全地域における施設整備に関する説明会を開催し、事業への取り組み経過をお知らせするよう取り組んでまいりました。そして募集の結果、複数の事業者からご応募頂きましたところ、保育・教育や財務に関し、見識をお持ちの外部委員を招いての選定委員会における選考を経て、社会福祉法人絆敬会設立準備会様に対して内定を行い、本年 5/8 に設置・運営事業者として決定をさせて頂きました。以上これまでの経過についてのご説明とさせていただきます。ありがとうございます。

司会者) それでは、これより設置・運営事業者であります社会福祉法人絆敬会設立準備会様から順に説明をよろしくお願いいたします。

絆敬会) 失礼いたします。皆さんこんばんは。皆様、こんばんは。本日はお忙しい中、お仕事でお疲れのところお集まりいただきまして誠にありがとうございます。只今ご紹介にあずかりました私、社会福祉法人絆敬会設立準備会の嶋原と申します。本日の司会を仰せつかっております。どうぞよろしくお願いいたします。まず始めにこの度の統合認定こども園の運営の責任者、及び施設整備に関わる事業者様のご紹介をさせていただきます。会場の奥から社会福祉法人絆敬会設立準備会理事長 坂梨仁勇でございます。続きまして、造成を担当して頂きます村上興業株式会社代表取締役 白井よしと様でございます。

白井様) よろしくお願いたします。

絆敬会) 続きまして、建築を担当して頂きます株式会社プラネットリビング専務取締役 松本のぼる様でございます。

松本様) 松本でございます。よろしくお願いいたします。

絆敬会) そして私嶋原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、運営の責任者であります坂梨よりご挨拶を申し上げます。

坂梨様) 坂梨様) 皆さん、こんばんは。改めまして坂梨です。本日もよろしくお願いいたします。早速ですが、施設概要の説明をさせていただきます。開園予定日は令和 4 年（2022 年）の 4 月 1 日の予定です。場所は皆さんご存じだと思われませんが、水口町の秋葉、元町地区です。定員は 246 名、生後 6 ヶ月から 5 歳児

のお子様をお預かりさせていただきます。開園時間は月曜日～土曜日・祝日で、7時半～19時までとさせていただきます。保育事業でございますが、一時あずかり、祝日の保育、子育て支援という事業を進めてまいります。以上でございます。

絆敬会) ありがとうございました。それでは、本題にうつらせて頂きます。統合認定こども園の施設整備に關しまして、村上興業株式会社 代表取締役 白井様よりご説明を頂きます。なお、質疑応答に關しましては、最後にもうけさせていただきますのでよろしくお願いいたします。それでは、よろしくお願い致します。

白井様) 今回敷地の造成工事の設計の方を担当させていただきます村上興業株式会社白井と申します。まず認定こども園の予定地ですが前にあります航空写真を写していますが、水口町秋葉地区でございます。旧の国道1号線と307号バイパスと一級河川山川、一級河川野洲川が流れている北側の区域になります。この場所で敷地の造成をするということで、開発に関する許認可の手続きを甲賀市様、県の方に出させていただきます。今までの説明会等の中で実地計画検討協議会の皆様の意見も取り入れながら、敷地の造成計画についてまとめてきましたので説明させていただきます。現在の敷地は甲賀市様の方で水道の施設、水源地として使われていた場所です。道路よりもだいたい4m～5m低い敷地になっております。今まで水道施設があったんですが、最近施設の方も撤去して頂きて、地下の方にゴミがないか等全部調査は終わっております。ゴミ等は一切ありません。敷地の水ですが、周りに排水路が設けておまして、排水路で旧の国道線をくぐって南側の元町の多目的の広場を通過して、新しくできた307号線の下から野洲川に流れております。旧の国道線の北側の道は図面が変わりましたが、黄色に塗っているところが認定こども園の建設予定地となっております。北側が建物、南側が園庭、西側が駐車場を予定しております。この敷地は今現在4m低いので旧の国道1号線からの出入りが北に降りられませんので、盛土を4m高くします。4m高くするのは山川の堤防の高さと307号線の高さをここに合わせて同じ高さで盛土を行います。敷地の外周は、4mくらいのブロック済みで計画しております。道を挟んで南側が臨時駐車場と多目的の広場で使えるように計画しておりますが、今の現状のままです。土を盛ったり等はしません。簡易的な砕石の補装を行います。草を刈ったり奥の竹を刈ったりして化粧直しをしたらここは完成ということで、造成の地盤高を上げたりすることはございません。出入りの場所は、旧の1号線の西側から入口専用、ずっと敷地の中を通過してここで送り迎えをして頂いて、出口も一方通行でという計画になっております。この出入り口の位置に關しましても、以前に交通量を一週間計測しました。朝7時15分から9時半まで、夕方が15時～17時半まで、月曜日～金曜日の交通量を調査しました。赤信号で止まり、通過する台数を計算しております。自転車も計算しております。通過する台数ですが、バイパスができて今まで昔は旧の国道1号線の交通量が多かったんですが、バイパスのおかげで大分交通量は減っております。1分間あたり3台～4台が標準です。朝と夕方の通勤時間帯の交通量調査をした中で一番多かったのは8台でした。市役所周辺の道路に比べたら少ない交通量です。赤信号で止まる停車台数は入口出口に影響しますので、これも一週間測ってますけれども9割は停止線から5台、一番多かったのは11台ありましたが、一週間調査して1回だけでした。ほぼ9割は止まっていますので出入口にはそんなにストレスは与えることはないと考えております。認定こども園ができましたら、国道1号線の交通量が増えるのではないかという意見もいただいております。増えるとすれば、送り迎えの台数ですが同じように一週間測って出しても1分間1台もございません。大体5%くらい増える形になりますので、あまり影響はないと思います。ということで、出入口の位置を決めております。防災マップがありまして、危険区域というのがホームページに掲載されています。この場所は道路よりも堤防が低くなってまして、ここがハザードマップでは4mくらい浸水している区域になっているという指摘を頂きましたので、それについても以前から排水能力についても調査してまして、大丈夫ということだったんですが、防災マップに色が付いているのはどういうことかということで、県の方に確認に行きました。県の防災マップの作り方がありますが、これは難しいのですが特に現場を見て作ったものではないとのことですので、事業所の方で詳細を調査してその結果流れるということであれば、そちらの方が合意的に

優先して下さいということです。他に国の防災マップもありますがそこは浸水区域にはなっておりません。防災マップや様々なご意見を聞かせて頂いたことを踏まえて、今の造成工事の計画の図面が関係機関と協議中ですが、大体この交差点の高さまで盛土をするということと、敷地の水が新しくした水路で入れ替えをするということで、地元の方々にも説明させて頂きました。隣接する住民の方々にも説明させて頂きまして、その結果県と市の関係機関と協議中です。これが新しく造成工事する予定の駐車場と建物と園庭、南側の臨時駐車場、多目的広場はほとんど触りません。造成の計画はこのようになっています。以上でございます。

絆敬会) ありがとうございます。続きまして、株式会社プラネットリビング 専務取締役 松本のぼる様よりご説明を頂きます。よろしくお願い致します。

松本様) はい、株式会社プラネットリビングの松本でございます。それでは建築の建物の説明をさせて頂きます。これが完成予想図になっております。敷地のレイアウトですが画面上の北、南、東となっております、北側に建物、南側に園庭、駐車場という配置計画をさせていただきます。この配置条件の理由としましては南側、東側が環境が良いということになりますので、その南側に園庭を持ってくることで建物に影響を与えるものがないというところで南側に認定こども園をもってくることで、非常に環境の良い建物が出来上がるということ、それと保育室と園庭が立体的に利用できるというようなことを想定していたしました。

それから交通量はそれほど多くはないということではございますが、交通の騒音ですとか排気ガスが発生する原因にはなりますのでそういったところからも長く滞在される建物はできるだけ離れた方がいいのではないかとこのところで、北側に配置させて頂きました。西側に入庫口をもってきました、右折する車両が詰まった場合に、こちらの 307 等の道に影響がないように極力離させて頂いて、外部を一方通行にしてこちらからでていくというような車両導線を考えております。内部の駐車場に関しては、園舎の近くに車が集中することを想定されまして、ご意見等頂きまして園舎に近い部分、行ったものの空いてなかったという場合がありますので、通行トラブルがないようにと北側にも導線を設けるように修正いたしました。ご意見ありがとうございます。園庭に関しましては、一般的な土のグラウンドのような物を考えております。建物の東側に第二園庭的な芝生の広場を確保しまして裸足で遊んでいただけるような気持ちの良い広場になればいいなという思いでさせていただきました。

敷地の中央に関しまして白い部分でございますが、公舎さんのアプローチで敷地の真ん中になるように設けさせて頂きまして、園庭と駐車場を分断するような形でアプローチをしました。建物は西側に玄関がくるようにさせて頂いております。建物の内部はこちらにホールがここにございまして、西側には子育て支援室と保健室という病児保育がありまして、一部開放される部屋となります。玄関を挟みまして、こちらに職員室、来客対応、こちらに園庭を見渡せるようにという位置になっております。

1 階に関しまして南側、東側には環境が良いというのもございまして、0 歳～2 歳児までの保育室を設けさせて頂いております。北側に関しましては子供さんに直接関係のない給食室や保育士さんの更衣室とか、トイレを設けさせて頂く計画をしております。屋内の階段は 2 か所設けさせて頂いております、1 か所はエレベーターを設けさせて頂き、エレベーターは 11 人乗りの車椅子対応というところです。2 階に上がりまして、こちらもおなじく環境の良い面に 3 歳～5 歳児までに保育室を配置させて頂いております、その南側にバルコニーを設けさせて頂いております。同じく北側にはトイレや会議室を設けております。レイアウトに関しては以上になります。設備に関しましては、保育室は全室に冷暖房、空調を完備しております。1 階の 0 歳～2 歳児の部屋に関しましては、床暖房を設置させて頂こうという予定で進めております。バリアフリーに関しましては、床の段差がないというところで、多目的トイレを 1 か所設けさせて頂きます。避難関係ですが、屋外の駐車場に関しましては、多目的の 2 区画を計画しております。避難導線に関しましては、乳児の際の避難は 1 階の保育室、職員室から直接屋外に出られる出

入口を各室に設けさせて頂きまして、2階に関しましては、バルコニーに階段を1か所設けてあります。こちらは普段使いの階段としても利用して頂けますが、避難時もバルコニーの階段を介して園庭の方に避難して頂けるという導線の計画をしております。屋内階段も設けさせて頂きまして、直接地上に出られる階段を1か所設けさせて頂きます。簡単ですけれども建物のご説明は以上になります。ありがとうございました。

絆敬会) ありがとうございます。続きまして、統合認定こども園の運営に関しまして理事長の坂梨より説明させていただきます。

坂梨様) 改めまして坂梨でございます。よろしくお願ひいたします。教育・保育理念でございます。うちの方と致しましては、全てのこども園に最善の利益を優先し、彼ら自身が心・技・体を備え、未来を図るために創造の基礎を培いながら、児童福祉法に基づきまして保護者・地域・職員が一体となり支え合う子育てを行い、自然に触れ合う機会を多くし、生きる力を育む教育・保育を行ってまいります。続きまして、教育・保育方針でございます。私共としましては子供の像、子供の自分の欲求や要求を表現し、安定した情緒、心身共に健康で、感情豊かな子になるために、教育・保育の目的を的確化し、一人一人の特性や個性に応じ、愛情と熱意での保育を行ってまいります。また、規律ある生活習慣を身につける体験保育を行います。具体的な目標を定めないといけないと思っています。我々の子ども像といたしましては、自分らしく意欲的で思いやりのある子供、他者の喜びを感じる子供、丈夫な体と豊かな創造力を身につける子供、特に3番目の丈夫な体と豊かな創造力を身につけるために、遊びを通して様々な経験を元にし、豊かな感情や表現力、規範的意識力を培い生きる力を身につけるということを行ってまいります。一日の流れです。この中には1号さん、2号さん、3号さんを重ねて定めさせて頂いておりますが、基本的には7時半～19時まで時間を預らせて頂きます。1号さんに関しましては8時半16時をめぐり考えております。年間行事でございます。基本的には風情のある季節を感じる年間で今されている行事に対して保育園の大切な行事を継承してまいります。健康管理につきましてです。このコロナ渦の中で大変注意深くやっていないといけないと思っております。そのためには定期的な健診、内科・歯科健診を行ってまいります。子供達の健康管理に関しまして様々な物をデータ化しておくことが必要だと思います。緊急対応や疾病対応のために嘱託医との連携をしっかりとしていきたいと考えております。給食についてです。当園は自営の調理を行います。アレルギー対応につきまして、様々なご意見を頂きまして食の安全の取り組みについて、特にアレルギーに関してはその特別食で対応していかないといけないと考えております。環境面に対しての取り組みについてですが、昨今換気ということを言われています。建物についても換気、温度、湿度の管理を徹底してICTを使ってしてまいりたいと思います。また感染症に対する知識を周知徹底してまいりたいと思っておりますので、日々変化するのですが、予防のマニュアルというものを作成してそれに伴う研修は外部講習を招いて行ったり、大学教授を招いたりしていきながら、安全に取り組んでまいりたいと思います。あつてはならぬことですが、事故発生時の対応について説明させていただきます。発生時の対応方法のマニュアルについて以前の事例を取り入れ、データ化しております。その行われていることをマニュアル化し、よく言われる睡眠中や水遊びの中であつたり食事の場面であつたり、重大な場面は日頃から常に注意関係が必要であることを周知しておくこと、安心・安全な環境作りをプランニングしておく、施設内における日々の点検であつたり設備等は進めていきます。発生した場合は事故の振り返りを行い、ヒヤリハット等を進めていき事故を事前に防ぐということを進めてまいります。危機管理につきましては、防犯・防災・犯罪に対するマニュアルの徹底を行ってまいります。毎月状況に応じた避難・防災訓練の実施、あとは消防署等関係機関と密に連携を組んで進めてまいります。保護者との連携に対する取り組みについてです。子供の成長を伝える活動、保育参観、保護者の方と日々の関わりを大切に、我々が感じていることを園だよりとしてさせて頂き、子供達

の成長と一緒に味わって頂きたいと思います。ICT を利用しながら保護者の方と密に連絡を取っていき
たいと思います。保護者の方の支援に関しましては、今様々な働き方の時間に合わせた保育のサービ
スの実施を行ってまいります。

保護者の皆様にアンケートを実施致しまして、説明させていただきます。①送迎バスについてですが、実
施していきたくと思います。ただ、色んな問題が出てきますので今後の協議を含めて検討課題である
ということで一旦はおさめさせていただきます。②祝日保育は有難いというご意見を頂きましたが、保育士さ
んの負担が増えるのではないかとのご意見を頂きました。我々としましても保育士さんの負担になら
ないように、日々人材の確保に努めてまいります。何より保育士さんにとって楽しい園を目指して
いくということを考えながら、我々は業務を進めていくこと、働きやすい環境を整えていくことを
お約束させていただきます。③発達障害の子どもさんについての取り組みですが、私自身、作業療法士という
免許を持っております。発達障害がある子供達や身体障害がある子供達を差別する気持ちは全くござ
いませぬ。逆に我々としては積極的に入園して頂きたいと思っております。是非そのためにも我々は地
域の皆様とご意見等も頂きながら、園を進めていきたいというのが一つありますが、何よりも子供達
が上手に話せなかったり、体の使い方が上手くできなかったり、音の判断ができなかったりと、お友
達にいじめられたりというような原因が考えられます。その原因は何なのかというところを一つ一つ
分析していきながら、彼らと共に歩んでいきたいと思っております。④市のこじか教室との連携を密
にして頂けるのかどうかということですが、これは当然の如く連携していき、その子の生活を支えて
いくという事を進めてまいりたいと思っております。それに伴って、専門である加配の先生方の
配置というものは当然の如く検討しておかないといけないかなと思っております。⑤発達のサ
ポートの計画を取り組んで頂けるのかという事ですが、これも当然の如く進めていきたいと思
っております。⑥小学校に入る前に子ども園と小学校の引き継ぎ等は進めて頂けるのかとい
うご意見ですが、小学校との引き継ぎは必ず行きます。今まで少人数での保育園でしたが我々
としましても当然の如く多くなっても、小学校の引き継ぎは多くても少なくとも子供達
のために時間を裂いてでも行ってまいりたいと思っております。⑦事業所の実績に関する
ご意見も頂きましたが、今のところ実績はございませぬが、今我々の園長候補
のスタッフを何人か抱えております。スタッフに関しましては、今私が知っている園の
実地研修という事で行って頂いております。実地研修を伴うことによって、そこ
で行っている良いものを取り入れるためにレポート化して頂き、常に ZOOM を使
って意見交換を行い、日々のステップアップを共に歩んでいる次第です。また
他の保育士に関しては、大学教授をお招きしてグループワークや ZOOM を用
いた等々の研修を行っています。⑧職員計画におきましては、スタッフも 15 年
以上の経験を持った 2 名の者を抱えております。また主任クラスに関しまし
ても、10 年以上の経験を持っているスタッフを抱えておりますので、それ
に関しまして今から手を抜かず採用に関しましては進めていきたいと思
っております。

当園のストロングポイントは、子供達が自分でできたという満足感と自立心が芽生えるような保育をし
てまいります。最後に高齢者地域の方々と積極的に関わり、世代を超えた地域交流を行ってまい
ります。個性を伸ばしていける保育をしてまいります。子供たちの安全基地となり、自
発性を育むことを行ってまいります。インクルシブ保育で社会の共生構築に結び付
けていきます。また、お母様方お父様方に関しましては早朝、延長、土曜日、祝日
保育を取り入れ、様々な就業形態のご家庭に合わせたサポートをしてまい
ります。また地域の方や高齢者の方と積極的に関わり、世代を超えた交流を育
み、子供たちの良い経験となるように支えてまいります。これは私のイメージ
です。今現在一番下の方にいると思っておりますが、今後皆様のご意見を
頂き、私共の教育・保育の指針として安全管理、自然体験を積み重ねて
いき、地域との連携を重ね三者協議を進めていき、私共のストロング
ポイントとして今の園の伝統を引き継ぎして、最終的に開園準備
をしてまいりたいと思っております。以上です。ありがとうございます。

絆敬会) ありがとうございます。それでは今後のスケジュールについて申し上げます。整備に関しましては年明け頃から造成に着手し、建築を含めまして令和4年2月頃までの整備予定でございます。運営に関しましては保護者の代表の方々にもご協力を頂きながら、今後三者協議会をさせて頂く予定でございます。私共の説明は以上になります。ありがとうございます。

司会者) ありがとうございます。只今は絆敬会様から新しい園の整備・運営につきまして、事業計画案としてお示しを頂きました。最後に絆敬会の計画案に際しまして、保育幼稚園課からご説明があります。よろしく願いいたします。

井上様) 保育幼稚園課の井上と申します。先月からこの説明会を数回行わせて頂いております。その際には特に事業用地が滋賀県の安全マップの浸水想定区域に指定されているという点に関しまして、ご心配の声を頂戴しておりますので、この点に関しまして補足させていただきます。このことに関しましては、先月区長様から危機管理都市計画に対しまして本日の説明会で見解を説明頂くことの要望を頂戴しました。しかしながら業務と都合上どうしても出席させて頂くことができませんでしたため、お詫びを申し上げます。大変に申し訳ございません。しかしながらその見解を聞いておりますのでそのことも含めまして、先程村上興業様からご説明がありましたように、安全のこととマップのことにつきまして補足をさせていただきます。

まず保育幼稚園課といたしましては園舎を建設される事業用地は、認定こども園の開園後のことを考えられてのこととございますけれども浸水想定区域ではない。山川橋の交差点まで盛土をされるということとございますので補修の際に条件として出しておりました浸水地域としての対応は一定の対応が図られているものと考えてございます。次に浸水想定区域に指定されていたことに関しまして、開発工事にあたってその溶原としまして、浸水の深さを考慮して盛土をしなければならないということはないと。そのために先程村上興業様から説明がありました通り、造成後の利活用を考慮して問題はないと開発許可部業務を担当しております都市計画課のも確認させて頂きました。次に浸水想定区域の指定をしております県作成の安全マップとそれを元にして作成しております市の防災マップにつきまして、県と当主の管理課に再度確認致しましたところ、その内容は県が全域のことを網羅されているわけではい。1/2500 という大まかな図面上の把握ができるのを元に作成されております。このため全ての地域において現地の排水の能力を半減されているというわけではなく、あくまでマップの図面上の計算によって被害の目安と示してあるものとのことで、現地調査を踏まえた排水結果はより現実に近い物になるとのことです。このマップは5年ごとに更新されますのでその間に行われる開発行為の内容が更新時の前に県のマップを作成する担当部署に提供されることになっております。現在のマップは平成30年の図面を元にして作成されており、次回の更新時には令和4年の3月時点の状況を元にしてマップが作成されます。造成後の状況と村上興業様が確認された排水状況は、マップの方に適切に反映されることとなります。浸水を懸念しなければいけない状況が想定される場合は、昨今事前に警戒情報が危機管理課を含めて公的から出されています。このような場合には、園でお子様をお預かりするというものはないと考えておりますし、絆敬会様にはそういった情報の把握を常々怠ることなく行って頂きたい。保護者様の園の円滑な情報伝達に努めて頂くことを保育の支援からは求めていきたいと考えております。先程、坂梨理事長の方からもお話が少しございましたが、絆敬会様は企業主導型保育園や小規模保育園を手掛けて頂いておりますが、開園に向けた重要なことといたしまして職員の雇用があげられると考えております。保育幼稚園課といたしましても現在の園も私立園も保育士さんの確保につきましては、保育士さんの金銭的な助成をさせて頂いて市内の園の保育士さんの雇用に関しましては積極的なサポートに取り組んでおります。絆敬会様の方から既に公募に取り組んで頂いており、雇用に対して積極的な動きをして頂いておりますので、私共も十分にサポートをしてまいりたいと考えております。開園後は公私連携で安定した運営がされるように保育幼稚園課が運営の在り方に関与することになるというような仕組

みになっております。最後に認定こども園が開園すると同時に水口東保育園と岩上保育園は休園することになります。両園共に施設の老朽化が進んでおりますので、現時点で解体されることとする方向でございます。このため市といたしましては地域の方々と意見交換しつつ、後の活用の方策をしていくことと考えております。以上私から説明させて頂きました。

司会者) それではご意見、ご質問等ございましたら、挙手にてお願いいたします。いかがでございましょうか。

質問者) 遊戯室は2階にありますが、園児246名が入ってくるという風に聞いておりますが、子どもと親がこの中に入って色々発表を聞くという事になると思いますが、この広さで行えるのかと思うのですがいかがですか。自然体験や運動を遊びというようにされるとは思います。自然体験であれば前の国道はちょっと散歩には難しいと思うのですが。裏から出入りするような場所は聞いてなかったのですが、その辺りはいかがでしょうか。園庭が広いのですが、園児246名が遊ぶ遊具につきましてはどのような形で考えておられるのか、遊具はどれだけあるのか説明されておられないので、聞きたいです。

坂梨様) ご質問ありがとうございます。まず遊戯室の大きさは昨今言われてますコロナ化のことが頭に入っておりまして、まとまって卒園式、入園式を今後していくべきかどうかも含めて今検討している段階です。できたら皆さん全員でやりたいと思いますが、コロナ化でもありますのでできるだけその学年だけで集まって進めていくというようなことで考えておりまして、今のところ後者の方でさせて頂くというのがまず一つあります。自然体験に関しましては、遊びを通しての散歩コースですが、今のところ安全基準はどこにあるのかというところを示しながら考えております。ここに古城山という素晴らしい山がありますので、この通りを歩いていくのがベストではないかと今考えておりますし、ここを歩きながら東海道を歩くということも自然体験としてすごく素晴らしいのかなと私自身も思っております。まずスタッフと話し合いながら安全第一に、どこから出ていくべきかを探りながら進めていきたいというのが今の答えにさせて頂きたいです。園庭につきましては、基本的にブランコや滑り台という感覚遊びが必要と思われるものは設置させて頂きます。ただ市の皆様と私共の保育士を含めて、こういったものを活用すべきか、基本的なものは考えておりますがそれ以上のものはまた考えたいと思っております。以上でございます。

質問者) すいません、一点だけ質問させていただきます。先程、園舎の南側、307号線側にはガードレール等ございませんので、事故等起こり得るので市の方でも設置して頂きたい。県道側の安全についても検討して頂きたいと思っております。

質問者) コロナで三密を防ぐというのは難しいと思いますが、子どもたちにとっては思いっきり遊べる広い場所が必要ですし、子どもと親が入れるような場所も必要ではないか。今はコロナで難しい現状ですが、いずれ大きな場所は必要になってくるのではないかと思います。運動会をされると思うのですが、今現在ではコロナで難しいと思いますが、今までは様々な園で運動会を家族が来てされていたと思いますので、そういうことも想定して相当広い園庭、体育館等も必要になるのではないかと、そういったところも考えて頂きたいなと思います。

市の方) そちらの方につきましては、市の方でも今新しくできました水口体育館等を市の施設を積極的に利用させて頂きたいと思っております。他の団体との兼ね合いもありますが、調整しながら公共施設も使って頂きたいなと考えております。以上でございます。

質問者) 森井と申します。先程の話ですがやはりこの区域は低いと思っている方が大半だと思います。もう少し盛土をして頂いて皆さんが安全だと思えるように、設計の変更を考えた方がいいのでは。この意見の擦り付けをしていると絆敬会様もこの場所でいいのかともっておられるかどうかはわかりませんが、その辺り理事長様はどう考えておられますか。

坂梨様) 今のご意見ありがとうございます。私自身としましては今のところ調査をして頂いた法定通り進めて頂いていることを安心に思っております。その件内で対応していくというところで進めてまいりたいと思

っております。

市の方) 市といたしましても先程の補足をさせて頂いたのですが、307号線と県道の交差点につきましては、ハザードマップの浸水区域に指定されておりませんし、その高さまで上げられるということですし、県道の下の管もしっかりと抜けております。山川、野洲川につきましても大丈夫であるという確認をしておりますので。

質問者) 先程坂梨理事長から送迎のバスを考えているということですが、是非考えて頂きたいです。

坂梨様) ご意見ありがとうございます。前向きに検討していきたいと思います。

質問者) 説明会の中で、地域という言葉が出ていますが今回水口東と岩上の水口小学校を全体枠とした統合園をされるので、地域というのはどの部分を含めて地域との関わりというのを考えておられるのか。地元と地域は違いますので地域との関わりというのは、どのあたりまでのことを考えておられますか。今回二園を統合されるということで、保護者会などのご意見が色々出ていると思いますが、現在の水口東保育園・岩上保育園の様々な活動や決まり事とかをある程度くみ取って頂いた中でスタートをされるのか、そうじゃなくて絆敬会様の長所等を活かした新たな取り組みでされるのかをお聞きしたいです。働きながら子育てされる方を出来るだけサポートして頂きたいと思いますので、働く世代の保護者の皆様にどういった利点があるのかをもう少しいいところを聞かせて頂いた方が夢のある園ができると思います。そういった説明が物足りないかと思えます。

坂梨様) 貴重なご意見、本当にありがとうございます。地域についてですが、私共といたしましてはまず地元は大事にしたいと一番思っております、すみません。その次に全域から来ていただけるように頑張ろうと思っておりますので、甲賀・土山・水口・甲南と来られるのであればその子供たちの地域に向けた発進を進めてまいりたいと思います。保護者会につきましては、すみませんが私共のストロングポイントを強調して伝えてしまいましたが、基本的には今行われている伝統あるものは引き継いでいきたいというのはお約束させて頂きます。保護者様に対してですが、私共のストロングポイントとしましてはまず祝日保育ができるところ、今後検討課題ですが、保護者様の負担量をどうしていくのかということや、先程ご意見を頂きました送迎バスに関しても積極的に進めていきたいですし、障害のあるお子様を受け入れていくためにどういう風に進めていくかという事を付け加え、またセキュリティーに関する事をどうするのか、登園に来られた際に ICT をどういう風に導入するのかという安全面に関する事等を含めて、皆様と今後協議をして流させて頂き、お声を投げかけてまいりたいと思います。

質問者) 西村と申します。先程から絆敬会様のお話を聞かせて頂きましたが、ストロングポイントは積極的に言われてますが、ウィークポイントはないのですか。あと遊戯室ですが、保育園の子供さん達は特に夏・冬休みはどうしておられるのかご存知ですか。今の部屋の広さでは無理ではないかと、その辺はどう考えておられますか。

次に市の方にお願ひがあります。先程の保育園のあと地の問題ですが、いつ頃からその話を具体的に進めていかれるのか。地域の人が沢山おられるので、一緒に考えていかないといけないと思います。会見してから話を進めていかれるのは困ります。去年の4月には計画がきちっと立っている状況を伝えてほしいと思います。必ず担当の方に後々どうするのか、これを積極的に取り組めるようにして頂きたいと思えます。それぐらい特に岩上保育園の地域の方々というのは大変に思いが強いので、その辺りはよろしくお願ひします。決してこれから考えましようというのはしないようにして頂きたいです。

坂梨様) ご意見を頂きありがとうございます。まず私共のウィークポイントは情けないことなのですが、まだ私共といたしましてはエビデンスと、プランニングというのはできているのですが結果を残すために今子供たちにどうしていくべきかというエビデンスの量がまだ足りていないと思っております。まだまだ課題が多くありますので、日々起きていることに対する研究課題を皆さんに具体的に発表できるようにしていかないといけないというのがウィークポイントだと思っております。続きまして、遊戯室の昼寝

のお話ですが今のところ昼寝はコットンと言いましてできるだけ寝られる環境にもっていくこと、今昨今言われてます昼寝の問題、体の向きや位置ということで、子供たちが確実に寝られる空間というものを研究化されているものがありました。できたらそういうものを導入していき、子供たちの午睡というものを確実に取れる方法を研究としてもっていきたいと思います。湿度や温度、換気の管理や音の問題など、寝られる環境にもっていきたいと考えております。

市の方) 最後にご指摘いただきました土地活用の話ですが、市の方といたしましても積極的に地域の方々と関わりを取らせて頂きます。今まで数回協議をさせて頂き、その中で地域の実地振興会様と一緒に動かさせて頂いていると伺っておりますので連携をしながら方向性を話し合ったいと思います。熱い思いをお伝え頂きまして、ありがとうございます。肝に銘じて行動してまいりたいと思います。

司会者) そろそろお時間がまいってきましたので、申し訳ございませんが後お一方にさせて頂いてもよろしいでしょうか。

質問者) 岩上地区の西村と申します。よろしく申し上げます。子ども政策部様に質問させて頂きます。先程の防災マップの件ですが、防災マップに関する市の警戒というところを今一度教えていただけますでしょうか。村上興業様の方から調査の報告がありましたが、その内容を甲賀市として検証されて上でこの地区で認定こども園を開園するということ、安全性について問題がないということを確認されているのかどうか、はっきりと伝えて頂きたいと思います。今回水口東保育園・岩上保育園統合認定こども園の開園と同時に播谷地区でも統合認定こども園が開園するということで伺っております。こちらは森嶋学院様が事業所ということですが、播谷の方は森嶋学院様の意向で当初2階建ての建物を計画されてましたが、子供の安全面を確保するために2階建てよりも1階建ての方がと良いということで、1階建てで進められていると伺います。今回水口東保育園・岩上保育園統合認定こども園については、既に2階建てでの建築計画を考えておられますが、何故あえて2階建てにするのかについての説明をお願いします。またリスクの回避策も説明をお願いします。絆敬会様の説明の中に三者協議会というのを進めていくとありました。区長理事としてお話させて頂いている中で地域の代表も含めた三者協議会をしていきましようとお話を頂いております。播谷地区でも三者協議会を進められていると伺っていますが、その辺りは市の方で進めていくというので間違いないでしょうか。

市の方) お答えさせて頂きます。防災マップの方は外れるためにはどうしたらいいのか、県道と307号線につきましては浸水区域には入っておりませんので、そこまで高さを上げることによって浸水はしないということ考えさせて頂きました。次に現地調査を行って村上興業様からも提案があったのですが、市の方での調査をさせて頂いて甲賀市での最大雨量が60mmでございます。120mmまでプラスしても大丈夫であるということで考えております。台風19号の東北の甚大な災害で降った雨量ですが、時間91mmです。それ以上の雨量が降っても認定こども園の場所つきましては雨量が降っても抜けるということで、管理はしていかないと考えますが安全という風には考えております。播谷様につきましては、播谷様が1階建てにされるという事を聞いております。これにつきましては森嶋学院様が1階建てにこだわられたこととございます。市といたしましても1階・2階の双方の保育、教育を行うリスクは存在しないものだと考えております。県が示します認可基準においても2階建てに見合ったハード面・ソフト面に対する安全対策を講じるよう検討されております。園舎と近隣住民の協議が確保、全ての保育室が南向きになり、子供たちが元気に過ごせる環境を考慮しつつ計画をされております。近年の10年以内の同等規模以上の保育園が50年間で29園設営されておられます。そのうち21園が2階建てでございます。検討協議会におきましても2階建ての園舎も施策を何カ所かさせて頂きました。2階建ての園の保育士さんに危険なことがありましたかと聞いてみましたが、どこも大きな事故もなく、安全に過ごしていると聞いておりますので、2階が特に危険であるとは考えておりません。以上でございます。

市の方) 今の話を若干補足させて頂きます。2階建てにつきましては各園の保育士さんにも日々の保育について

聞き取りをさせて頂いてるのは事実です。2階建ての園で事故が起きたという話は聞いてはないのですが、やはりそれに向けた注意というのを日々されておりますので、絆敬会様にも運営に関して十分に注意を頂きたいという風に考えております。私共から保育の指導もさせて頂きますので、よろしくお願いいたします。

最後に三者協議会の件です。地域の方を交えて協議会を三者以上の方でさせて頂くということで三者協議会という形を持たせて頂きます。

司会者) ありがとうございます。大変申し訳ございませんが時間がまいておりますので。始まるの時に皆様にお伝えさせて頂きました 20時半をもちまして終了とさせて頂きます。ただお聞かせいただけなかったご意見につきましては、ご意見票をご用意させて頂いておりますのでそちらの方にご記入をして頂きますようにご了承をよろしくお願いいたします。皆様には大変貴重なご意見を頂きましてありがとうございます。ご意見票の回答につきましては今後絆敬会様からも独自のホームページで掲載して頂きますし、市といたしましてもホームページや子育て支援のサイト等で皆様に発信をさせて頂きたいと考えております。

理事様) 今日の説明会の内容について、住民の方々に説明はあるのかということです。

司会者) はい。ご意見頂きました回答はお知らせさせて頂きたいと考えております。

ホームページとか、後はどういった媒介でお伝えさせて頂くかは検討もさせて頂きます。大変貴重なご意見ありがとうございました。令和4年の開園に向けまして市といたしましても絆敬会様を十分にサポートして取り組んでまいりたいと思います。今後も絆敬会様の情報発信や市といたしましても三者協議会等適宜様々な情報で発信をしてまいりたいと思います。今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。それではこれをもちまして説明会を終了とさせて頂きます。本日はご多忙の中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。お気を付けてお帰り下さいませ。